

# 三重とこわか国体・三重とこわか大会 実行委員会

## 第5回 総会



三重とこわか国体  
ときめいて人 かがやいて未来 2021  
三重とこわか大会  
第76回国民体育大会 第21回全国障害者スポーツ大会



令和3年9月7日（火）

ホテルグリーンパーク津 他



# 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 第5回 総会 次第

期日：令和3年9月7日（火）

時間：13:00～14:00

場所：ホテルグリーンパーク津 他

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 報告事項

（報告事項1）三重とこわか国体・三重とこわか大会の中止の経緯及び今後の予定 P 3  
について

## 4 審議事項

（審議事項1）三重とこわか国体・三重とこわか大会の中止に伴う新たな取組の実施 P 7  
について（案）

## 5 閉会

### 【参考資料】

- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則 P 10
- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 組織構成 P 15
- 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿 P 16





# 三重とこわか国体・三重とこわか大会について

- ・ 8/14時点における三重とこわか国体の開催可否及び観客対応の検討結果
- ・ 8/14以降の状況変化を受けた本県の認識
- ・ 8/14以降の全国、本県の感染拡大状況
- ・ 両大会の開催可否にかかる本県の考え方
- ・ 今後の予定

令和3年9月7日



## 1 8/14時点における三重とこわか国体の開催可否及び観客対応の検討結果

- 医療提供体制に負荷をかけないよう、人流を抑制するため国体競技会を一律無観客
- 追加の感染症対策を緊急実施することで、会期前実施競技は開催、会期中の競技については、改めて9月4日時点に開催可否を判断

### 【検討結果】

基本方針における、開催可否検討のための基本的な考え方に沿って検討

- ・緊急事態宣言や三重県のまん延防止等重点措置の決定といった厳しい状況にあるものの、イベントの開催自粛までには至っていない
- ・都道府県の参加申し込み状況や選手選考が予定どおり行われている
- ・運営上、必要不可欠な人員(競技役員、競技補助員、ボランティア)等が確保できている
- ・市町や競技団体に意向を確認したところ、「開催したい。安全・安心に開催するためには無観客とすることはやむを得ない」との意見
- ・インターハイや全国高等学校野球大会等、大規模大会が開催されている
- ・「三重県内医療機関の新型コロナウイルス感染症受け入れが対応不可となる恐れがある場合」など、判断する指標・水準について、いずれの指標も基準を超過しているものの、追加の緊急対策を実施していくことで、かろうじて開催余地が残されている

## 2 8/14以降の状況変化を受けた本県の認識

- 8/14以降の一週間において、新型コロナの脅威的、爆発的な感染拡大が、三重県のみならず、全国を襲う
- 感染のピークがまだ見えない状況

「県民の皆さんの命が第一」にした対応が必要

- 選手や競技団体から不安の声が出始めている

一番頑張ってもらいたい選手自身が、不安を抱えながら、思いきれない、また、心からの応援をしていただけない環境に選手を置いてしまうことは避けたい  
大会運営を支える競技補助員として参加する、未来を担う中高校生(約1.7万人)の命や健康を守らなければいけない

- 現在でも厳しい医療提供体制が、今後さらに厳しくなっていく恐れがあり、追加対策をとってもなお、医療提供体制への負荷が増大すると予想

県民の皆さんの救える命を救えないということになってはならない

## 3 8/14以降の全国、本県の感染拡大状況①

- 8/14以降、新型コロナの脅威的、爆発的な感染拡大が三重県、全国を襲う
- 感染のピークがまだ見えない状況
- 現在でも厳しい医療提供体制が、今後さらに厳しくなっていく恐れ
- ・8/14時点で19都道府県に発令されていた緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が29都道府県に拡大

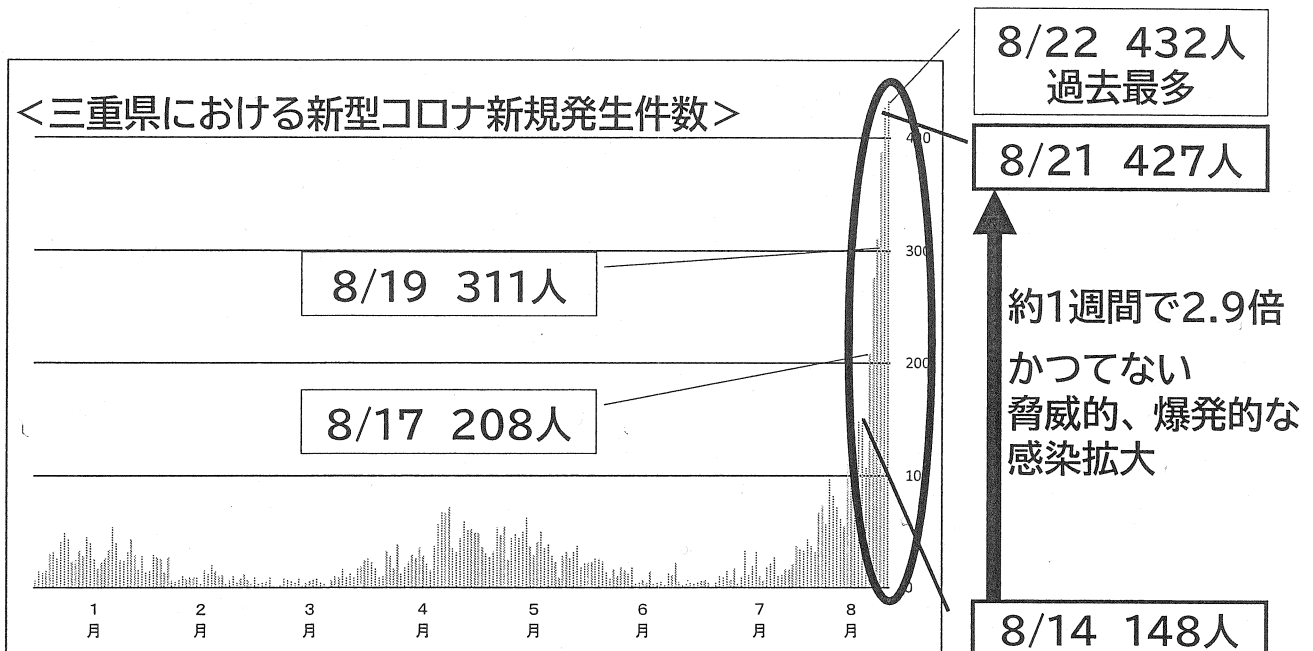
	8/14	8/20
緊急事態宣言	東京、埼玉、千葉、神奈川、大阪、沖縄	東京、埼玉、茨城、栃木、群馬、千葉、神奈川、静岡、大阪、京都、兵庫、福岡、沖縄
まん延防止等重点措置	北海道、福島、茨城、栃木、群馬、静岡、石川、愛知、滋賀、京都、兵庫、福岡、熊本	北海道、宮城、福島、山梨、富山、石川、愛知、岐阜、三重、滋賀、岡山、広島、香川、愛媛、熊本、鹿児島

19都道府県に発令 → 29都道府県に発令

- ・愛知(8/20)、岐阜(8/22)、三重(8/21)は緊急事態宣言の発令を要請
- ・全国知事会が、緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置の全国的な発令を提言
- ・8/25に北海道や愛知、岐阜、三重などに緊急事態宣言が、また、新たに、高知、佐賀、長崎、宮崎にまん延防止等重点措置が追加 → 33都道府県に拡大

## 4 8/14以降の全国、本県の感染拡大状況②

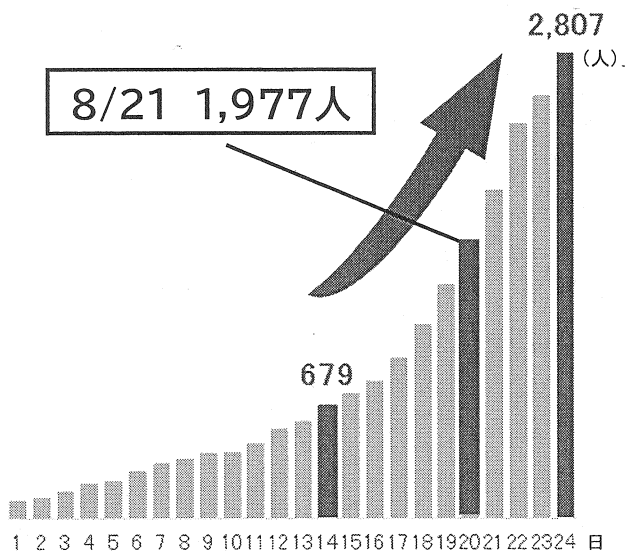
### <三重県における新型コロナ新規発生件数>



## 5 8/14以降の全国、本県の感染拡大状況③

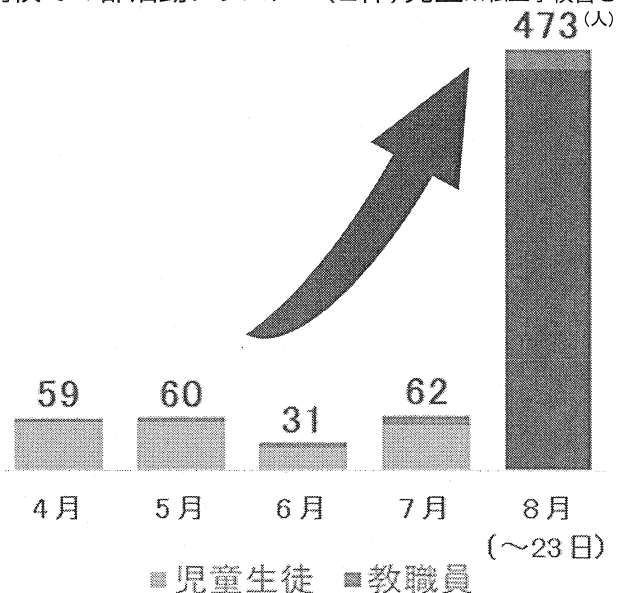
### <入院調整・自宅療養者数>

- ・感染者数の爆発的な増加に伴い、入院調整・自宅療養者の数も急増
- ・14日からの10日間で4.1倍



### <県内公立学校の感染状況>

- ・8月に入り急増(473人、20.5人/日)
- ・19日は50人、20日は56人
- ・8月21時点で406人
- ・高校での部活動クラスター(2件)発生※私立学校含む



- ・全国でも入院先が見つからず、自宅療養者に亡くられる事例が多数発生
- ・他県では妊婦のお子様亡くられる痛ましい事例も

## 6 両大会の開催可否にかかる本県の考え方

県民の皆さんの命にかわるものはない、  
県民の皆さんの命を守り抜くことが最優先

両大会を目指し10年間、努力し成長を遂げてきた選手、  
選手を支え続けた指導者、保護者の皆さんのことを思うと、  
断腸の思い、苦渋の決断

8/25 主催4者による協議を実施  
三重とこわか国体・三重とこわか大会の中止に合意

8/26 日本スポーツ協会 国体委員会において正式決定

延期の可否・要否については、国体開催基準要項に基づきながら、市町、競技団体、関係者の意見を伺いつつ方向性を決め対応

## 7 今後の予定

### <スケジュール>

9月24日(金) 実行委員会第6回総会

時間 13:00～

場所 三重県総合文化センター

<延期>

日本スポーツ協会に延期申請

<中止>

延期申請しない

※国体開催基準要項において、「延期を希望する場合、中止の決定から1か月以内に日本スポーツに延期を申請する」と規定されています

### <延期する場合の開催年>

開催年	2021	2022	2023	2024	2025	2026	6年後 2027
開催県	三重県	栃木県	鹿児島県	佐賀県	滋賀県	青森県	三重県

※国体開催基準要項において、延期する場合の開催年が規定されています

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会の中止に伴う新たな取組の実施について（案）

三重とこわか国体・三重とこわか大会の中止をうけて、これまで両大会をめざし、頑張ってきた、全国、そして三重県の選手の皆さん、開・閉会式の式典演技に出演するため、日々練習を積み重ねてきた、子どもたち、高校生をはじめとする演者の皆さん、そして、両大会を支え、盛り上げようと取り組んでいただいた県民の皆さんなど、すべての皆さんに感謝の意を表するとともに、努力の成果を発揮、披露いただける機会を提供できるような取組、を今年度中に実施します。

また、中止に伴い影響が生じている事業者へ支援を行います。

## 1 実施する取組（案）

## (1) 式典演技等の発表

17,000 千円

- ・選手にエールを送るとともに、式典演技の出演者や子どもたちの成果発表の機会とするため、これまで撮りためた式典演技の映像に加えて、一部の映像を新たに撮影し、一つの作品として披露します。
- ・上記映像に加え、選手やボランティアの皆さんのこれまでの努力や取組を紹介する番組を制作し、テレビで放映します。

## (2) 選手へのメッセージ、記念品等の送付

3,500 千円

- ・出場予定選手に、会長メッセージとともに、配布予定であった記念品等を送付します。
- ・選手に集まっていただくイベントを開催し、選手のこれまでの努力に敬意を表する場とするとともに、選手に認定証や記念品を贈呈します。

## (3) 式典弁当の提供

1,000 千円

- ・選手に集まっていただくイベントにおいて、相可高校の生徒の皆さんに式典弁当を調製いただき、披露の場とします。

## (4) 宿泊施設・バス事業者への支援策

541,000 千円

- ・かねてから大規模に客室やバス車両を確保していたため、中止に伴い影響を受ける宿泊施設・バス事業者に対し、素泊まりの宿泊料金またはバス借上運賃の20%を支援金として給付する制度を創設します。

## (5) 代替大会等への支援

- ・競技団体が実施する交流試合等に必要となる経費について、1競技団体あたり300万円を上限として支援します。

60,000 千円

- ・三重とこわか大会で開催予定であった14競技の県内選手を対象に記録会や交流試合等を実施するとともに、県民への障がいに対する理解を深める機会として、選手とボランティア等とのポッチャ交流大会を開催します。

12,000 千円

## 2 実施に伴う予算

取組の実施にあたっては、令和3年度の事業計画のうち、両大会の中止に伴う未執行予算を活用します。

### ※その他（選手に対するサポート）

これらの取組のほかにも、県の競技力向上対策事業において、メンタルケアの専門家と連携し、国体の中止に伴う選手へのメンタルサポートを実施します。

また、就職支援により本県に定着した選手らが、競技活動を継続できるよう支援します。さらに、来年の栃木国体に向けた、強化活動を支援します。

## 令和3年度収支予算

## 1 収入の部

(単位:千円)

科目	予算額	概要
負担金	4,122,957	三重県負担金・市町等負担金
協賛金	65,046	協賛金収入
繰越金	167,455	協賛金繰越金
合計	4,355,458	

## 2 支出の部

(単位:千円)

科目	予算額	概要
事業費	4,267,189	
総務費(国体)	220,521	・来場者管理業務 15,937 ・募金・企業協賛推進活動 74,397
広報・県民運動費(国体・大会)	231,263	・国体チャンネル 55,000 ・テレビ番組 35,640 ・テレビ、ラジオスポットCM 11,880
競技関係費(国体)	278,797	・記録システム運用業務 35,242 ・競技役員等養成業務 70,683 ○国体の代替大会等への支援 60,000千円 ○選手へのメッセージ、記念品等の送付 3,500千円
式典関係費(国体)	630,286	・式典準備・運営業務 529,811 ○式典演技等の発表 17,000千円
会場整備費(国体)	287,372	・開・閉会式会場仮施設設置整備業務 164,577 ・開・閉会式会場等警備業務 82,300
輸送交通対策費(国体)	182,702	・輸送実施計画(最終)策定及び輸送業務 180,453 ○バス事業者への支援 ※
宿泊衛生関係費(国体)	80,085	・配宿業務 57,745 ・弁当調達業務 9,050 ○宿泊施設への支援 ※ ○式典弁当の提供 1,000千円
大会運営費(大会)	1,249,060	・来場者管理業務 17,381 ・情報支援ボランティア養成事業 5,188 ・式典準備・運営業務 61,396 ・開・閉会式会場仮施設設置整備業務 82,497 ・配宿業務 72,224 ・輸送実施計画(最終)策定及び輸送業務 742,215 ・開・閉会式会場等警備業務 170,673 ○宿泊施設・バス事業者への支援 ※
大会競技費(大会)	1,107,103	・競技会場整備業務 866,148 ・競技運営費 68,379 ○三重とこわか大会の代替事業等 12,000千円
事務局費	88,269	
事務局費(国体)	86,960	事務局運営費
事務局費(大会)	1,309	事務局運営費
合計	4,355,458	

※宿泊施設・バス事業者への支援として541,000千円を見込んでいます。

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第76回国民体育大会（冬季大会を除く。）及び第21回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）を三重県において開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 両大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 両大会における実施競技及び会場地市町に関すること
- (3) 両大会開催に必要な施設・設備の整備計画に関すること
- (4) 両大会開催及び準備のための経費に関すること
- (5) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、関係競技団体、その他関係行政機関及び関係団体との連絡調整に関すること
- (6) その他両大会を開催するために必要な事業に関すること

## 第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町を代表する者
- (2) 県及び市町の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者及び役職員
- (4) 学識経験を有する者
- (5) その他両大会の開催に必要な事業に関係のある者

3 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 5名以上10名以内
- (3) 常任委員 30名以上50名以内
- (4) 監 事 若干名



(役員を選任)

第6条 会長は、三重県知事をもって充てる。

- 2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。
- 3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が定めた順序で、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第6項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合において、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 顧問及び参与の任期等は、前条の規定を準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

### 第3章 会議

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長が指名する。

- 4 総会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 会則の制定及び改廃に関する事
  - (2) 両大会開催基本方針に関する事
  - (3) 事業計画及び事業報告に関する事
  - (4) 予算及び決算に関する事
  - (5) 常任委員会に委任する事項に関する事
  - (6) その他重要な事項に関する事
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。

(常任委員会)

- 第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。
- 2 委員長は、会長をもって充てる。
  - 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
  - 4 常任委員会は、委員長が招集する。
  - 5 常任委員会の議長は、委員長が指名する。
  - 6 常任委員会は、次の事項について審議し、決定する。
    - (1) 総会から委任された事項に関する事
    - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
    - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事
    - (4) その他、委員長が必要と認める事項に関する事
  - 7 常任委員会は、前項の規定により審議し、決定した内容を、必要に応じて次の総会に報告する。
  - 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会において準用する。
  - 9 第8条の規定は、常任委員において準用する。

(専門委員会)

- 第13条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。
- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。
  - 3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について審議決定し、その結果を必要に応じて常任委員会に報告する。
  - 4 第8条の規定は、専門委員において準用する。
  - 5 専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮って会長が別に定める。

## 第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算については、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度等)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 補則

(委任)

第19条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

附則

- 1 この会則は、平成24年8月31日から施行する。
- 2 準備委員会の平成24年度における会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、準備委員会が設立された日から始まり、平成25年3月31日までとする。

附則

- 1 この会則は、平成30年7月23日から施行する。
- 2 この会則施行の際、現に第76回国民体育大会三重県準備委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員である者は、それぞれ実行委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員に委嘱されたものとみなす。
- 3 この会則施行の際、現に制定されている第76回国民体育大会三重県準備委員会の方針、計画及び関係規程等中「第76回国民体育大会三重県準備委員会」とあるものは、「三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会」と読み替える。
- 4 この会則施行の際、現に制定されている第21回全国障害者スポーツ大会三重県準備委員会の方針、計画は、実行委員会の方針、計画とする。

## 実行委員会組織構成

### 総会（会長、副会長、委員、顧問、参与、監事）

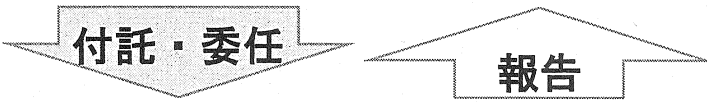
- 総会の主な審議、決定事項(会則第11条)
- ・会則の制定及び改廃に関する事
  - ・大会開催基本方針に関する事
  - ・事業計画及び事業報告に関する事
  - ・予算及び決算に関する事
  - ・常任委員会に委任する事項に関する事

- 主な委任事項
- ・各種方針及び計画の策定関係
  - ・会場地市町及び競技施設の選定関係
  - ・県と会場地市町の業務分担及び経費負担区分関係
  - ・競技施設の整備関係
  - ・競技役員の養成、編成関係 等



### 常任委員会（委員長、副委員長、常任委員）

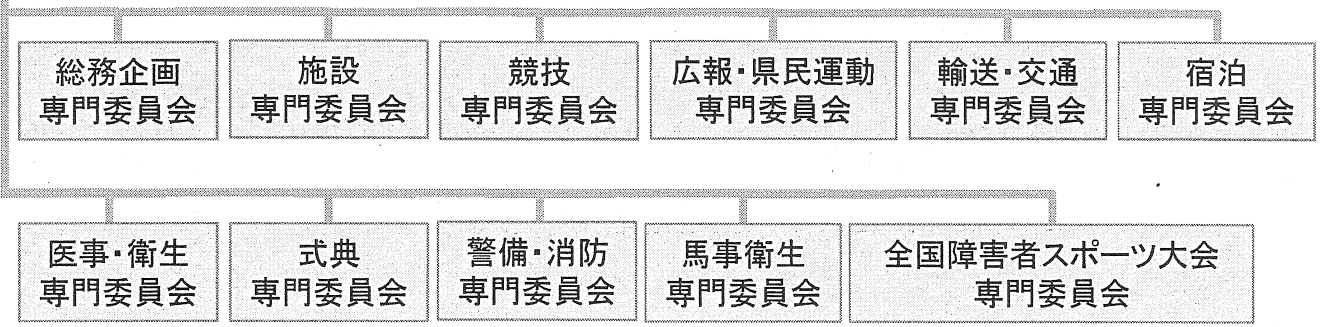
- 常任委員会の主な審議、決定事項(会則第12条)
- ・総会から委任された事項に関する事
  - ・専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
  - ・総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事



### 専門委員会（委員長、副委員長、委員）

- 専門委員会における審議、調査内容(会則第13条)
- ・常任委員会から付託された事項について調査審議し、常任委員会に報告
  - ・常任委員会から委任された事項について審議決定し、必要に応じて常任委員会に報告

※準備の進捗に合わせて、各専門委員会を設置



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿

会長：1名、委員：231名、監事 3名

顧問：7名、参与：79名

計 321名

【会長：1名】

令和3年7月29日現在

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県(行政)関係	三重県知事	鈴木 英敬

【委員：231名】

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県議会関係	三重県議会議長	青木 謙順
県議会関係	三重県議会総務地域連携デジタル社会推進常任委員会委員長	森野 真治
県議会関係	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
市町関係	三重県市長会会長	河上 敢二
市町関係	三重県町村会会長	西田 健
市町関係	津市長	前葉 泰幸
市町関係	四日市市長	森 智広
市町関係	伊勢市長	鈴木 健一
市町関係	松阪市長	竹上 真人
市町関係	桑名市長	伊藤 徳宇
市町関係	鈴鹿市長	末松 則子
市町関係	名張市長	亀井 利克
市町関係	尾鷲市長	加藤 千速
市町関係	亀山市長	櫻井 義之
市町関係	鳥羽市長	中村 欣一郎
市町関係	熊野市長	河上 敢二
市町関係	いなべ市長	日沖 靖
市町関係	志摩市長	橋爪 政吉
市町関係	伊賀市長	岡本 栄
市町関係	木曾岬町長	加藤 隆
市町関係	東員町長	水谷 俊郎
市町関係	菰野町長	柴田 孝之
市町関係	朝日町長	矢野 純男
市町関係	川越町長	城田 政幸
市町関係	多気町長	久保 行央
市町関係	明和町長	世古口 哲哉
市町関係	大台町長	大森 正信
市町関係	玉城町長	辻村 修一

市町関係	度会町長	中村 忠彦
市町関係	大紀町長	服部 吉人
市町関係	南伊勢町長	小山 巧
市町関係	紀北町長	尾上 壽一
市町関係	御浜町長	大畑 覚
市町関係	紀宝町長	西田 健
市町関係	三重県市議会議長会会長	市川 岳人
市町関係	三重県町村議会議長会会長	寺本 清春
市町関係	三重県市町教育委員会連絡協議会会長	中田 雅喜
市町関係	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	向井 弘光
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	濱田 典保
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	伊藤 歳恭
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	梅村 光久
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	石垣 英一
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	加藤 公
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	宮本 ともみ
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会理事長	村木 輝行
スポーツ関係	一般財団法人 三重陸上競技協会会長	田村 憲久
スポーツ関係	一般社団法人 三重県水泳連盟会長	島 正明
スポーツ関係	一般社団法人 三重県サッカー協会会長	岩間 弘
スポーツ関係	三重県テニス協会会長	川崎 二郎
スポーツ関係	三重県ボート協会会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ホッケー協会会長	芳野 正英
スポーツ関係	三重県ボクシング連盟会長	中川 正美
スポーツ関係	三重県バレーボール協会会長	中川 正春
スポーツ関係	三重県体操協会会長	中西 長男
スポーツ関係	一般社団法人 三重県バスケットボール協会会長	八木 秀行
スポーツ関係	三重県レスリング協会会長	宇野 長好
スポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県セーリング連盟会長	原田 佳幸
スポーツ関係	三重県ウエイトリフティング協会会長	柳瀬 仁
スポーツ関係	三重県ハンドボール協会会長	向井 弘光
スポーツ関係	三重県自転車競技連盟会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ソフトテニス連盟会長	北村 和久
スポーツ関係	三重県卓球協会会長	杉本 熊野
スポーツ関係	三重県相撲連盟理事長	石川 元司
スポーツ関係	三重県馬術連盟副会長	小河 渉
スポーツ関係	三重県フェンシング協会会長	野村 保夫
スポーツ関係	三重県柔道協会会長	平賀 秀忠

スポーツ関係	一般社団法人 三重県ソフトボール協会会長	太田 正隆
スポーツ関係	三重県バドミントン協会会長	金森 正
スポーツ関係	三重県弓道連盟会長	伊藤 徹
スポーツ関係	三重県ライフル射撃協会会長	中村 孝夫
スポーツ関係	三重県剣道連盟会長	岡田 一義
スポーツ関係	三重県ラグビーフットボール協会会長	中岡 昭彦
スポーツ関係	三重県山岳・スポーツクライミング連盟会長	根本 幹雄
スポーツ関係	三重県カヌー協会会長	吉川 ゆうみ
スポーツ関係	三重県アーチェリー協会会長	田中 祐治
スポーツ関係	三重県空手道連盟会長	奈須 和夫
スポーツ関係	一般社団法人 三重県クレ射撃協会代表理事	橋本 修
スポーツ関係	三重県ボウリング連盟会長	田口 隆夫
スポーツ関係	三重県ゴルフ連盟会長	谷川 憲三
スポーツ関係	三重県軟式野球連盟会長	千田 喜久治
スポーツ関係	三重県銃剣道連盟会長	田村 憲久
スポーツ関係	三重県なぎなた連盟会長	芝 博一
スポーツ関係	三重県トライアスロン協会会長	山田 康晴
スポーツ関係	一般財団法人 三重県高等学校野球連盟会長	岩出 卓
スポーツ関係	三重県綱引連盟会長	濱田 典保
スポーツ関係	三重県武術太極拳連盟会長	舟橋 裕幸
スポーツ関係	三重県パワーリフティング協会理事長	三橋 信之
スポーツ関係	三重県ゲートボール連合会会長	大井 常旦
スポーツ関係	三重県グラウンド・ゴルフ協会会長	堀田 正義
スポーツ関係	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県スポーツ少年団本部長	宮崎 誠
スポーツ関係	SC みえネットワーク会長	田中 栄一
スポーツ関係	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
スポーツ関係	一般社団法人 伊賀上野観光協会会長	廣澤 浩一
スポーツ関係	三重県ウォーキング協会会長	川嶋 富門
スポーツ関係	津市スポーツ・レクリエーション協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	御浜町体育協会会長	畑野 忠生
スポーツ関係	三重県エアロビック連盟会長	末松 則子
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ会長	村井 正治
スポーツ関係	四日市港管理組合副管理者	嶋田 宜浩
スポーツ関係	三重県かるた協会会長	太田 富夫
スポーツ関係	三重県カローリング協会理事長	内田 政義
スポーツ関係	大紀町スポーツ推進委員協議会会長	木田川 弘
スポーツ関係	三重県キンボールスポーツ連盟理事長	梅元 渉
スポーツ関係	三重県クッパ協会会長	吉田 正木



スポーツ関係	三重県健康体操連絡協議会会長	後藤 洋子
スポーツ関係	公益社団法人 日本3B体操協会三重県支部支部長	篠原 千恵子
スポーツ関係	三重スポーツ鬼ごっこ愛好会代表	中畑 富行
スポーツ関係	一般社団法人 たまき文化スポーツクラブ会長・代表理事	中野 典保
スポーツ関係	三重県スポーツチャンバラ協会会長	柴田 智弘
スポーツ関係	三重県スポーツウエルネス吹矢協会三重県協会会長	西川 稔
スポーツ関係	川越町体育協会会長	山下 二郎
スポーツ関係	三重県ターゲット・バードゴルフ協会会長	川合 滋
スポーツ関係	三重県タスポニー協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県フライングディスク協会事務局長	市川 直樹
スポーツ関係	三重県日本拳法連盟理事長	上村 公泰
スポーツ関係	三重県パークゴルフ協会連合会会長	近藤 勝敏
スポーツ関係	三重県パドルテニス協会会長	小林 剛
スポーツ関係	南伊勢町スポーツ推進委員会委員長	小山 和彦
スポーツ関係	三重県ビリヤード協会会長	田中 智也
スポーツ関係	三重県ファミリーバドミントン協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県ペタンク協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	三重県ユニカール協会会長	森岡 俊夫
スポーツ関係	亀山市レクリエーション協会会長	櫻井 光乗
スポーツ関係	紀宝町体育協会会長	岡 芳治
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	信田 信行
福祉・障がいスポーツ関係	公益社団法人 三重県障害者団体連合会会長	世古 佳清
福祉・障がいスポーツ関係	一般財団法人 三重県知的障害者育成会理事長	高鶴 かほる
福祉・障がいスポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会理事長	山本 武之
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県視覚障害者協会会長	中島 信哉
福祉・障がいスポーツ関係	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会会長	深川 誠子
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障害者フライングディスク協会会長	吉田 健一
福祉・障がいスポーツ関係	みえボッチャ協会事務局長	多田 智美
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ指導者協議会会長	山本 章弘
学校関係	三重県小中学校長会会長	田中 寛
学校関係	三重県立学校長会会長	眞崎 俊明
学校関係	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
学校関係	三重県高等学校体育連盟会長	野垣内 靖
学校関係	国立大学法人 三重大学学長	伊藤 正明
学校関係	公立大学法人 三重県立看護大学理事長・学長	菱沼 典子
学校関係	学校法人暁学園 四日市大学学長	岩崎 恭典
学校関係	学校法人皇學館 皇學館大学学長	河野 訓

学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学学長	市野 聖治
学校関係	鈴鹿医療科学大学学長	豊田 長康
学校関係	四日市看護医療大学学長	柴田 英治
学校関係	津市立三重短期大学学長	村井 美代子
学校関係	学校法人高田学苑 高田短期大学学長	梅林 久高
学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学短期大学部学長	市野 聖治
学校関係	学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学学長	鈴木 建生
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鈴鹿工業高等専門学校校長	竹茂 求
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校校長	和泉 充
学校関係	学校法人近畿大学 近畿大学工業高等専門学校校長	村田 圭治
学校関係	三重県私学総連合会会長	梅村 光久
学校関係	三重県PTA連合会会長	山羽 賢多郎
学校関係	三重県高等学校PTA連合会会長	中村 誠
産業・経済関係	三重県商工会議所連合会会長	種橋 潤治
産業・経済関係	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
産業・経済関係	三重県中小企業団体中央会会長	三林 憲忠
産業・経済関係	三重県経営者協会会長	原 恭
産業・経済関係	中部経済同友会三重地区地域懇談会副代表世話人	葉山 俊郎
産業・経済関係	日本労働組合総連合会三重県連合会会長	番条 喜芳
産業・経済関係	公益社団法人 日本青年会議所東海地区 三重ブロック協議会会長	前田 克彦
産業・経済関係	三重県農業協同組合中央会代表理事会長	谷口 俊二
産業・経済関係	三重県漁業協同組合連合会代表理事会長	湯浅 雅人
産業・経済関係	三重県木材協同組合連合会理事長	野地 洋正
産業・経済関係	公益社団法人 三重県緑化推進協会会長	川喜田 久
産業・経済関係	三重県森林組合連合会代表理事会長	上田 和久
産業・経済関係	一般社団法人 三重県建設業協会会長	山野 稔
産業・経済関係	中部電力パワーグリッド株式会社三重支社長	齊藤 肇
医療関係	公益社団法人 三重県医師会会長	二井 栄
医療関係	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
医療関係	公益社団法人 三重県看護協会会長	谷 眞澄
医療関係	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
医療関係	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
医療関係	日本赤十字社三重県支部事務局長	松田 克己
医療関係	公益社団法人 三重県獣医師会会長	西山 治生
宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県観光連盟会長	竹谷 賢一
宿泊・観光・衛生関係	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 全国旅行業協会三重県支部支部長	渡部 俊郎

宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県栄養士会会長	井後 福美
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県食品衛生協会会長	小杉 悟
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県調理師連合会会長	山中 克二
通信・運輸関係	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
通信・運輸関係	東海旅客鉄道株式会社三重支店支店長	小野原 大輔
通信・運輸関係	近畿日本鉄道株式会社名古屋統括部 執行役員名古屋統括部長	田野 雄紀夫
通信・運輸関係	一般社団法人 三重県タクシー協会会長	末吉 利教
通信・運輸関係	西日本電信電話株式会社三重支店支店長	杉本 渉
通信・運輸関係	株式会社 NTT ドコモ東海支社三重支店支店長	杉山 直士
通信・運輸関係	KDDI 株式会社理事・中部総支社長	岡部 浩一
通信・運輸関係	ソフトバンク株式会社地域CSR1部参与	吉良 太
交通・消防関係	中日本高速道路株式会社名古屋支社支社長	野口 英正
交通・消防関係	一般財団法人 三重県交通安全協会会長	西野 衛
交通・消防関係	三重県消防長会会長	人見 実男
文化・社会団体等関係	一般財団法人 三重県老人クラブ連合会会長	吉良 勇藏
文化・社会団体等関係	日本ボーイスカウト三重連盟理事長	山本 幹
文化・社会団体等関係	一般社団法人 ガールスカウト三重県連盟連盟長	河口 和子
文化・社会団体等関係	三重県子ども会連合会会長	小野 欽市
文化・社会団体等関係	公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団理事長	福田 圭司
文化・社会団体等関係	三重県ボランティア連絡協議会会長	川瀬 みち代
文化・社会団体等関係	国際ロータリー第2630地区ガバナー	浦田 幸一
文化・社会団体等関係	ライオンズクラブ国際協会334-B地区 四日市みたきライオンズクラブ地区名誉顧問	中村 光宏
官・公署関係	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所所長	菅 良一
官・公署関係	防衛省自衛隊三重地方協力本部本部長	濱岡 清隆
県（行政）関係	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
県（行政）関係	三重県副知事	廣田 恵子
県（行政）関係	三重県副知事	服部 浩
県（行政）関係	三重県危機管理統括監	日沖 正人
県（行政）関係	三重県防災対策部長	野呂 幸利
県（行政）関係	三重県戦略企画部長	安井 晃
県（行政）関係	三重県総務部長	高間 伸夫
県（行政）関係	三重県医療保健部長	加太 竜一
県（行政）関係	三重県医療保健部理事	中尾 洋一
県（行政）関係	三重県子ども・福祉部長	中山 恵里子
県（行政）関係	三重県環境生活部長	岡村 順子
県（行政）関係	三重県環境生活部廃棄物対策局長	増田 行信
県（行政）関係	三重県地域連携部長	山口 武美
県（行政）関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫

県（行政）関係	三重県地域連携部南部地域活性化局長	横田 浩一
県（行政）関係	三重県農林水産部長	更屋 英洋
県（行政）関係	三重県雇用経済部長	島上 聖司
県（行政）関係	三重県雇用経済部観光局長	小見山 幸弘
県（行政）関係	三重県県土整備部長	水野 宏治
県（行政）関係	三重県県土整備部理事	真弓 明光
県（行政）関係	三重県デジタル社会推進局最高デジタル責任者兼局長	田中 淳一
県（行政）関係	三重県企業庁長	喜多 正幸
県（行政）関係	三重県病院事業庁長	長崎 敬之
県（行政）関係	三重県教育委員会教育長	木平 芳定
県（行政）関係	三重県警察本部長	佐野 朋毅

【監事：3名】

（敬称略、順不同）

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県会計管理者（出納局長）	森 靖洋
市会計管理者（四日市市会計管理者）	田中 賢二
町会計管理者（木曾岬町会計管理者）	山田 克己

【顧問：7名】

（敬称略、順不同）

所属機関・団体・役職名	氏名
衆議院議員	岡田 克也
衆議院議員	川崎 二郎
衆議院議員	田村 憲久
衆議院議員	中川 正春
衆議院議員	三ツ矢 憲生
参議院議員	芝 博一
参議院議員	吉川 ゆうみ

【参与：79名】

（敬称略、順不同）

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県議会議員	青木 謙順
三重県議会議員	今井 智広
三重県議会議員	川口 円
三重県議会議員	小林 貴虎
三重県議会議員	杉本 熊野
三重県議会議員	舟橋 裕幸
三重県議会議員	前野 和美
三重県議会議員	石田 成生

三重県議会議員	稲垣 昭義
三重県議会議員	田中 智也
三重県議会議員	津田 健児
三重県議会議員	山内 道明
三重県議会議員	山崎 博
三重県議会議員	山本 里香
三重県議会議員	奥野 英介
三重県議会議員	中川 正美
三重県議会議員	中村 進一
三重県議会議員	廣 耕太郎
三重県議会議員	喜田 健児
三重県議会議員	田中 祐治
三重県議会議員	中瀬古 初美
三重県議会議員	野口 正
三重県議会議員	小島 智子
三重県議会議員	三谷 哲央
三重県議会議員	山本 佐知子
三重県議会議員	小林 正人
三重県議会議員	下野 幸助
三重県議会議員	平畑 武
三重県議会議員	藤田 宜三
三重県議会議員	北川 裕之
三重県議会議員	中森 博文
三重県議会議員	津村 衛
三重県議会議員	東 豊
三重県議会議員	長田 隆尚
三重県議会議員	野村 保夫
三重県議会議員	谷川 孝栄
三重県議会議員	藤根 正典
三重県議会議員	石垣 智矢
三重県議会議員	日沖 正信
三重県議会議員	中嶋 年規
三重県議会議員	山本 教和
三重県議会議員	稲森 稔尚
三重県議会議員	木津 直樹
三重県議会議員	森野 真治
三重県議会議員	舘 直人
三重県議会議員	服部 富男
三重県議会議員	西場 信行

三重県議会議員	濱井 初男
三重県議会議員	中瀬 信之
三重県議会議員	村林 聡
三重県教育委員会委員	森脇 健夫
三重県教育委員会委員	大森 達也
三重県教育委員会委員	栗須 百合香
三重県教育委員会委員	北野 誕水
伊勢新聞社取締役編集局長	綿貫 美希
朝日新聞社津総局総局長	勝亦 邦夫
毎日新聞社津支局支局長	広瀬 隆史
中日新聞社三重総局総局長	前田 智之
読売新聞東京本社中部支社津支局支局長	岡安 大地
産経新聞社津支局支局長	絹田 信幸
日本経済新聞社津支局支局長	小山 隆司
中部経済新聞社三重支社三重支社長	片桐 芳樹
一般社団法人 共同通信社津支局支局長	武田 智子
時事通信社津支局支局長	雨宮 尚
日刊工業新聞社三重支局支局長	堀 信一
日本放送協会津放送局局長	館 健造
CBCテレビ三重支社支社長	村田 広周
東海ラジオ放送株式会社副理事三重県専任部長	澤田 啓
東海テレビ放送三重支社支社長	小川 貴正
三重テレビ放送代表取締役社長	長江 正
名古屋テレビ放送株式会社三重支社三重支社長	佐藤 昌宏
中京テレビ放送三重支局支局長	吉永 隆
三重エフエム放送代表取締役社長	川島 博志
株式会社夕刊三重新聞社代表取締役社長	山下 至
三重新報社代表※8月10日付けで参与を辞任	岡原 一寿
吉野熊野新聞社代表取締役	谷川 隆富
特定非営利活動法人いなべエフエム理事長	弓矢 孝己
株式会社シー・ティー・ワイ代表取締役社長	渡部 一貴
三重県ケーブルテレビ協議会会長	渡部 一貴

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 役員名簿

会長1名、副会長9名、常任委員49名、監事3名 計62名

令和3年7月29日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
会長	三重県知事	鈴木 英敬
副会長	三重県議会議長	青木 謙順
	三重県市長会会長	河上 敢二
	三重県町村会会長	西田 健
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	向井 弘光
	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
	三重県副知事	廣田 恵子
	三重県副知事	服部 浩
	三重県危機管理統括監	日沖 正人
	三重県教育委員会教育長	木平 芳定
常任委員	三重県議会総務地域連携デジタル社会推進常任委員会委員長	森野 真治
	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	濱田 典保
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	伊藤 歳恭
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	梅村 光久
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	石垣 英一
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	加藤 公
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	宮本 ともみ
	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	信田 信行
	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
	三重県高等学校体育連盟会長	野垣内 靖
	三重県商工会議所連合会会長	種橋 潤治
	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
	三重県中小企業団体中央会会長	三林 憲忠
	三重県経営者協会会長	原 恭
	公益社団法人 三重県医師会会長	二井 栄
一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛	
公益社団法人 三重県看護協会会長	谷 眞澄	

常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
	公益社団法人 三重県獣医師会会長	西山 治生
	公益社団法人 三重県観光連盟会長	竹谷 賢一
	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
	三重県防災対策部長	野呂 幸利
	三重県戦略企画部長	安井 晃
	三重県総務部長	高間 伸夫
	三重県医療保健部長	加太 竜一
	三重県医療保健部理事	中尾 洋一
	三重県子ども・福祉部長	中山 恵里子
	三重県環境生活部長	岡村 順子
	三重県環境生活部廃棄物対策局長	増田 行信
	三重県地域連携部長	山口 武美
	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
	三重県地域連携部南部地域活性化局長	横田 浩一
	三重県農林水産部長	更屋 英洋
	三重県雇用経済部長	島上 聖司
	三重県雇用経済部観光局長	小見山 幸弘
	三重県県土整備部長	水野 宏治
	三重県県土整備部理事	真弓 明光
	三重県デジタル社会推進局最高デジタル責任者兼局長	田中 淳一
	三重県企業庁長	喜多 正幸
	三重県病院事業庁長	長崎 敬之
三重県警察本部長	佐野 朋毅	
監事	三重県会計管理者（出納局長）	森 靖洋
	市会計管理者（四日市市会計管理者）	田中 賢二
	町会計管理者（木曾岬町会計管理者）	山田 克己



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 常任委員会名簿

委員長1名、副委員長9名、常任委員49名 計59名 令和3年7月29日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
委員長	三重県知事	鈴木 英敬
副委員長	三重県議会議長	青木 謙順
	三重県市長会会長	河上 敢二
	三重県町村会会長	西田 健
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	向井 弘光
	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
	三重県副知事	廣田 恵子
	三重県副知事	服部 浩
	三重県危機管理統括監	日沖 正人
	三重県教育委員会教育長	木平 芳定
常任委員	三重県議会総務地域連携デジタル社会推進常任委員会委員長	森野 真治
	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	濱田 典保
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	伊藤 歳恭
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	梅村 光久
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	石垣 英一
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	加藤 公
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	宮本 ともみ
	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	信田 信行
	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
	三重県高等学校体育連盟会長	野垣内 靖
	三重県商工会議所連合会会長	種橋 潤治
	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
	三重県中小企業団体中央会会長	三林 憲忠
	三重県経営者協会会長	原 恭
	公益社団法人 三重県医師会会長	二井 栄
一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛	
公益社団法人 三重県看護協会会長	谷 眞澄	

常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
	公益社団法人 三重県獣医師会会長	西山 治生
	公益社団法人 三重県観光連盟会長	竹谷 賢一
	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
	三重県スポーツ推進審議会会長	鶴原 清志
	三重県防災対策部長	野呂 幸利
	三重県戦略企画部長	安井 晃
	三重県総務部長	高間 伸夫
	三重県医療保健部長	加太 竜一
	三重県医療保健部理事	中尾 洋一
	三重県子ども・福祉部長	中山 恵里子
	三重県環境生活部長	岡村 順子
	三重県環境生活部廃棄物対策局長	増田 行信
	三重県地域連携部長	山口 武美
	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
	三重県地域連携部南部地域活性化局長	横田 浩一
	三重県農林水産部長	更屋 英洋
	三重県雇用経済部長	島上 聖司
	三重県雇用経済部観光局長	小見山 幸弘
	三重県県土整備部長	水野 宏治
	三重県県土整備部理事	真弓 明光
	三重県デジタル社会推進局最高デジタル責任者兼局長	田中 淳一
	三重県企業庁長	喜多 正幸
	三重県病院事業庁長	長崎 敬之
三重県警察本部長	佐野 朋毅	

